

# 第7章 街づくり 第5節 上水道

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績(H29)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
上下水道局総務課	実施計画ランク	事業の種類別	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	H29年度は前年度に比べ実施校も倍増し、目標校数も達することができた。また、数字だけではなく、事務局としても先生役の職員を巻き込んで計画的に取組み、授業にもより興味を持ってもらえるよう工夫を凝らした。職場に届けられたアンケートからは、充実した授業を提供したことが伺われる言葉が随所に見られた。	H29年度に改善した点	無	無		
		自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	0千円	18千円	市内小学校数 実施校数	出前教室実施校数	小学校学習指導要領では、水道・電気・ガスのいずれか、また、ごみ・下水道のいずれかを選択して取り上げることとされているため、より多くの学校で水道・下水道を学習し、それに役立ててもらおうと、実施校数を指標とする。目標値は、前年度実績よりも増やすこととする。	H29年度目標 H28実績			H29目標値が未達成の理由・分析			H29年度に改善した点	
		根拠法令 特になし	H29予算現額	H29決算額(見込み)										10千円	7千円
		事業の具体的な内容及び目的	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	8校	6校	H29年度目標			H29実績			H29目標値が未達成の理由・分析	事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み
		水道及び下水道の理解を深めてもらうとともに、生活に欠かせない水が限りある資源であることや形を変えながら陸・海・空を循環していること(水の循環)などを知ることにより、水の大切さに気付き、さらには地球の環境保全に対する意識を高めてもらうことを目的とし、市内の小中学校に上下水道局職員を派遣し、啓発用パンフレット「所沢の水道と下水道」等を使用して、上下水道に関する授業を行う。	0.73人	0.00人											H29年度目標
	期間	H28年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	32校	12校	12校	H30年度目標						目標達成済	これらを踏まえ、学校への案内時期の見極め、若手職員とベテラン職員・出前教室経験者と未経験者を組み合わせた体制づくり、事業内容の共有を図り、局全体で取組むとともに、子どもたちに分かりやすく、心に残る授業を提供する。
		5,430千円	0.00人	12校	15校				目標達成済	総務課長 磯 稔					
給水管理課	実施計画ランク	事業の種類別	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	成果指標の目標値を毎年達成しており、清掃及び機能診断については一定の成果を挙げていると考えている。今後も適正揚水(揚水量10,000m <sup>3</sup> /日)により、取水井の保全に努めていきたい。	H29年度に改善した点	無	無		
		優先 自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	8,932千円	5,997千円	取水井の清掃及び機能診断	取水井の清掃及び機能診断実施箇所	取水井の清掃及び機能診断を毎年2箇所実施し、機能維持及び水質保全を図る。	H28年度目標			H28実績			H29目標値が未達成の理由・分析	H29年度に改善した点
		根拠法令 水道法	H29予算現額	H29決算額(見込み)											8,964千円
		事業の具体的な内容及び目的	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	2箇所	2箇所	H29年度目標			H29実績			H29目標値が未達成の理由・分析	事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み
		取水井(35箇所)の清掃及び機能診断を毎年2箇所実施する。取水井の機能維持及び水質保全のため揚水量10,000m <sup>3</sup> /日で運用する。	5.75人	0.00人											H29年度目標
	期間	H5年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	2箇所	2箇所	2箇所	H30年度目標						目標達成済	評価者
		4.55人	0.00人						目標達成済	給水管理課長 村田 孝之					
		38,607千円	0.00人						目標達成済						
水道建設課	実施計画ランク	事業の種類別	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	H29年度は目標年間距離を十分達成している。	H29年度に改善した点	無	有		
		優先 自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	2,960,118千円	2,261,259千円	配水管の更新延長 配水管の布設延長	整備された配水管延長	布設及び更新延長の合計(単年度)	H28年度目標			H28実績			H29目標値が未達成の理由・分析	H29年度に改善した点
		根拠法令 水道法、所沢市水道事業給水条例	H29予算現額	H29決算額(見込み)											3,540,410千円
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	19,279m	797m	H29年度目標			H29実績			H29目標値が未達成の理由・分析	事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み
		(目的)市内全域に安定的に水を供給するとともに災害に強い施設とするため、老朽管の更新や水道管の容量不足による出水不良の改善を実施している。 (内容)老朽化が進んでいる水道管について、耐久性のあるダグタイプ鋼鉄管に更新すること及び配水本管の未整備路線(既存給水管の老朽箇所及び出水不良箇所)について、耐久性のあるダグタイプ鋼鉄管を新たに布設する。	16.30人	0.00人											H29年度目標
	期間	S10年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	17.00人	0.00人	0.00人	H30年度目標						目標達成済	水道建設課長 松山 幹明
		144,245千円	0.00人						目標達成済						
窓口サービス課	実施計画ランク	事業の種類別	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	目標値にはやや劣るものの、口座振替率が微増傾向にあり、一定の成果があげられたと考えている。今後も、徴収経費の削減に向け、事業に取り組んでいく。	H29年度に改善した点	無	無		
		優先 自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	0千円	0千円	納入通知書戸数 口座振替登録戸数	口座振替率 (口座振替件数 / 給水戸数 × 100)	H28年度に実施した「加入促進の案内文書、口座振替依頼書及び返信用封筒の検針時ポスティング」で利用者への周知が一巡したと思われるため、前年より目標値を抑え、設定した。	H28年度目標			H28実績			H29目標値が未達成の理由・分析	H29年度に改善した点
		根拠法令 地方公営企業法・水道法・所沢市水道事業給水条例	H29予算現額	H29決算額(見込み)											146千円
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	73.00%	72.87%	H29年度目標			H29実績			H29目標値が未達成の理由・分析	事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み
		収納に伴う費用が安価である口座振替への加入を促進し、中長期的に費用の削減を図ることを目的とする。 口座振替の新規加入者を対象とした景品抽選を実施 口座振替案内ポスター・卓上のぼりを作成し、金融機関窓口・市民課・各まちづくりセンター・UR等に掲示し、広く市民に広報普及啓発活動を実施 検針時に口座振替を促進する啓発文書を配付	0.00人	0.00人											H29年度目標
	期間	H29年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	44,000件	74.50%	73.51%	H30年度目標						目標達成済	評価者
		0.10人	0.00人	121,000件	74.00%				目標達成済	窓口サービス課長 守谷 秀明					
		849千円	0.00人						目標達成済						

# 第7章 街づくり 第5節 上水道

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響				
			会計	投入コスト		活動実績(H29)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの					
給水管理課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	共有管布設替えを積極的に行っている。また、管洗浄事業が進み、濁水発生の減少が見られる。	H29年度に改善した点	無	無					
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	167,911千円	122,660千円	給水管布設替延長 管洗浄	有収率 有収水量 ÷ 配水量 × 100	早期修繕等により漏水量を減らすように対応している											
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績				H28年度目標						H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析			
	水道管維持管理事業	水道法、所沢市水道事業給水条例	161,640千円		122,693千円	508m 56,718m	100%									97.14%	H29目標値が未達成の理由・分析	
		事業の具体的な内容及び目的	H28正規職員人件費	H28その他職員 非常勤 特別職	100%			96.86%										
		安全安心して利用できる水の安定供給を行うため、老朽化した水道管の早期修繕等によって、水道施設の保全と有収率の向上を目指す。	H29正規職員人件費	H29その他職員 非常勤 特別職										H29実績	H29実績			
			21.65人	0.00人														H30年度目標
	185,649千円		0.00人	100%		H30実績												
期間	S57年度～	9.60人	0.00人		100%													
		81,456千円	0.00人															
給水管理課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	目標を達成しており、成果を上げていると考えている。水道施設の基幹施設である配水池等の耐震対策を施すことにより、災害に強く、安全で安心な配水を持続できるよう努めていきたい。	H29年度に改善した点	無	無					
	最優先	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	154,624千円	128,877千円	耐震診断 耐震補強工事	配水池の耐震化率 (耐震対策の施された配水池の有効容量 ÷ 対象配水池等の有効容量) × 100	耐震化を進めることが当該事業の目的となっているため、耐震化率を指標とする。											
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績				H28年度目標						H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析			
	浄水場整備事業(耐震補強事業)	水道法、水道施設の技術的基準を定める省令	98,216千円		91,864千円	1池 1池	68.50%									68.50%	H29目標値が未達成の理由・分析	
		事業の具体的な内容及び目的	H28正規職員人件費	H28その他職員 非常勤 特別職	71.70%			71.70%										
		配水池等(13池・総有効水量92,000m³)の耐震診断を順次行い、その結果に基づき耐震補強設計及び耐震補強工事を実施し、耐震化する。	H29正規職員人件費	H29その他職員 非常勤 特別職										目標達成済	H29実績			
			5.50人	0.00人														H30年度目標
	47,163千円		0.00人	71.70%		H30実績												
期間	H21年度～	3.90人	0.00人															
		33,092千円	0.00人															
経営課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	平成29年度は、既存建物の解体工事設計業務をはじめ、地歴調査や不動産鑑定評価など、貸付に向けて準備を進めた。また、コンサルタント業者と契約を締結し、基本計画書・募集要綱の策定支援、住民説明への補助を受けた。平成30年度にて民間事業者等に貸付けを開始できるよう、努める。	H29年度に改善した点	無	無					
	最優先	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	0千円	0千円	当該事業支援業務の委託 量水器等の保管倉庫建築	月額賃料	未利用地を民間事業者等に貸付けることにより資産の有効活用を図り、収益を確保することを目標としている。目標値としては、最低月額賃料を100%として設定する。											
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	既存建物解体工事に係る設計業務の委託				H28年度目標						H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析			
	旧水道庁舎用地利活用事業	事業の具体的な内容及び目的	74,727千円		69,313千円	実績	H29年度目標									H29実績	H29目標値が未達成の理由・分析	
		本事業は、量水器等の倉庫や駐車場・駐輪場として利用している旧水道庁舎について、更地化して敷地を普通財産として貸し付けることにより、経済的活用を図るものである。	H28正規職員人件費	H28その他職員 非常勤 特別職	実施済み 竣工 実施済み			H30年度目標						H30実績				
			0.00人	0.00人											平成30年度にて未利用地の貸付けを開始する。			H30実績
			0千円	0.00人														
	期間	H29年度～	0.55人	0.00人														
		4,667千円	0.00人															